

セレッジ通信

18年12月

Photo taken in
Rokko Mountain,
Kobe, Japan

株式会社セレッジ

機械加工系メーカー様二社を案内して
ベトナム現地で面接選考会を開催
(セレッジ同行)

セレッジベトナムパートナーが来日
セレッジ及びグループ本社に訪問
未来を展望

中国のパートナーCIC中智上海が
中国の雲南省の専門学校と提携して
雲南省で中智雲南省人材教育基地を設立

中国の有名職業技術学校グループの
院長ご一行が来日
日本の大学及び専門学校を見学
自動車整備関係の企業及び施設を訪問



(中) 技術学校の校長
(日) 大学の校長
セレッジ



セレッジの海外人材採用支援サービスにより、自動車整備士人材導入のプロジェクトを展開しています。この度、日本の自動車整備教育状況及び自動車整備関係企業を視察するために、セレッジ (CIIC) の中国での提携学校である中国山東省の有名職業技術学校の校長先生が日本に来ました。

セレッジ紹介及び同行で、大阪市東淀川区にある職業学校を訪問。当校は文部科学大臣認定の職業実践専門課程設置校のため自動車整備課程もあり、授業現場を見学させて頂きました。



中国の高等学校相当の生徒達が、中国で卒業した後、日本で更に学歴や技能留学できるようになるため、職業技術学校だけではなく、神戸の整備学科を持つ大学も訪問させて頂きました。

当校は神戸六甲の山懐、日本一の高級住宅地として名高い「芦屋六麓荘」に位置し、豊かな緑と自然に囲まれた抜群の教育環境を有しています。「人それぞれに天職に生きる」を建学の精神とし、社会に貢献できる人材の育成をめざしています。中国の校長先生は日本学校の綺麗な校園と緻密な管理スタイルに感嘆の声を上げられました。



(中) 技術学校の校長
(日) 職業学校の校長
セレッジ





一行は神戸空港近くにある航空学校を見学。当校は航空整備士、パイロット、航空貨物取扱士などの職種をめざしている航空専門学校と、電気工事士、Webデザイナーなどの職種をめざしているコンピュータ学校を持つ学校法人でありつつ、ハイレベルの航空サービスを提供する航空事業部も設置しています。

当校の航空事業部はドクターヘリ運航を主体に、教育・チャーター・遊覧飛行・航空コンサルタント・航空機格納、整備・航空機ハンドリングサービス等、航空の様々な部門でお客様の立場に立ったクオリティーの高いサービスを提供するべく、努力されております。

日進月歩の今は、飛行機は既に生活や仕事に重要な交通インフラ、ツールとなってきましたので、近い将来、すでに普及している自動車だけではなく、飛行機整備など航空関係の人材も非常に必要となってくるでしょう！

↓ プライベート飛行機に試乗体験させて頂いた





技術先進国の日本では、国内だけではなく、海外の航空関係の委託事業及び機体購入サポートなど、様々なサービスを提供しています。



現在は、当校の航空事業は神戸空港に隣接する神戸エアセンターを拠点に、ドクターヘリ及び、医療搬送ヘリの運航が10か所に増え、大阪から沖縄まで展開するにしております。（日本全国のドクターヘリ拠点は計50か所）

アジアの経済大国中国では、国の経済発展方針や低空飛行規制などが原因で、航空工業発展が世界トップレベルと比較すると、少し遅れている状況です。しかしここ近年、経済と政治の発展により、国がますますドクターヘリ救援や民間航空を重視してきましたので、全体的な機数を増やし、中等高等学校で航空関係の専攻授業も増設しました。その勢いで、今後は日本との航空領域での交流が今より更に重視されてくるでしょう。



当校所在地は神戸空港に隣接しており、校区全体が広く、プライベート飛行機購入者の駐機場にもなっています。



👉 自動車整備会社



近年、日本全国でおよそ35万人の自動車整備士が足りていない厳しい現状となっています。セレッジがその市場需要に合わせて、中国のパートナーと積極的に対応し、中国から自動車整備技能人材を日本で採用支援するプロジェクトを立ち上げました。この度、中国の技術学校の院長先生が、日本の学校見学だけではなく、日本の自動車整備状況に相応しい人材を送られるように、日本の自動車整備・車検関連会社及び自動車ディーラーを自ら訪問しました。

自動車整備工場現場や販売店舗の現場に院長先生自ら足を運び、院長先生が自分の学生達が将来実際に働くかもしれない現場を自分の目で見た上で不足があれば教育強化する方針でしたが、中国の自動車整備関係のレベルは既に日本並みになっていることを現場で確かめることで、ようやく安心して帰国されました。2019年を皮切りに、中国の自動車整備人材を日本へ監理団体を通じて受け入れていく予定ですので、今後の人材達の活躍を期待しています！

自動車ディーラー 👉



中国 雲南省



セレッジの中国パートナー中智上海（境外就業）は人材教育及び就職支援の業務発展を目的として、雲南省麗江市で「中智国際技能人材教育雲南基地」を設立するに至りました。麗江市の副市长、市教育局の副局長及び責任者、中智上海の副総経理、提携校の書記、校長及び責任者、また4000人あまりの生徒及び教師が式典に出席。

2018年、中智上海（境外就業）の日本向け医療介護技能実習生プロジェクトは中国駐大阪総領事館及び上海市商務委員会のダブル認証も頂き、今回の「中智国際技能人材教育雲南基地」の設立後初のプロジェクトになります。現在、セレッジ経由で既に日本の大手病院グループの人材を面接選考して19年卒として8名内定、20年卒31名一次合格の実績があります。この人材達が2019年から続々と日本へ入国する予定になっています。



中智上海の副総経理
雲南省麗江市の副市長



日本の大手病院グループに内定
書及び一次合格を頂いた生徒達





セレッジの関連グループ会社の会長
& ベトナムパートナー



年末年始の挨拶を兼ねて、セレッジのベトナムパートナーが来日。セレッジのオフィス移転後の訪問となり、同時にセレッジの関連グループ会社の会長にもご面会

セレッジの事業展開により、各国パートナー企業との提携関係もよりよく深めた1年となりました。弊社にて厳選されたベトナムパートナーはいずれも日本への人材派遣経験豊富で、日本に対しての企業文化や社会マナー、日本人の考え方などの理解があり、協調性の高いパートナーです。これからも互いに協力し、お客様の事業幸栄に繋げて参ります。

2018年の大阪北部地震の影響により、社員の安全面を考慮した結果、セレッジ及び関連グループ会社が新オフィスに移転



セレッジ新オフィス



ベトナム



セレッジの外国人採用支援サービスにより、大阪府にある金属加工メーカー様が、金属加工業における生産技術者の採用依頼で、ベトナムにて面接選考会を開催。（セレッジ同行）

1名募集に対して4名の応募者が参加。全員ベトナムの有名工科大学出身者となりました。最終内定者は、4名の内一番明るく、日本語に対する熱心さが高かった人材が企業様に評価され合格に至りました。

同じく金属加工メーカー様（和歌山県）が工場新設に伴う最新設備を導入により、更に生産数を増やす状況にある中、将来を担う優秀な技術者の若者を社員採用したいという背景でセレッジがプロデュースしてベトナムにて面接選考会を開催しました。

2名募集に対して6名の応募者が参加。こちらも全員優秀でしたが、社長の直感と会社の雰囲気などに最も合致しそうな人物を選考され、特にその1名は企業様に類似した仕事をしていたというのも決め手となりました。



ベトナム